

4 平成28年度事業報告

立山山麓地域の活性化と大山観光開発㈱の経営改善に取り組むため、スキーシーズンの索道事業はもとより、グリーンシーズンの営業も強化し、年間を通して立山山麓地域の賑わいの創出に努めた。

また、グリーンシーズンは、土・日及びゴールデンウィークや夏休みに観光ゴンドラの早朝・延長運転を行うとともに、トレイルランやトレッキングイベント等を開催した。

「ジップライン・アドベンチャー立山」は、天候不良の影響が大きく、平成28年度は7,578人の利用となった。

スキーシーズンにおいては、12月17日にスキー場をオープンしたものの、1月中旬までは積雪不足で、滑走可能となった12月30日から営業を開始し、3月20日まで81日間営業した。

経営面においては、借地契約の関係で一部のリフトが運行できなかったため、利用者数並びに索道収入が伸びず、人件費や電力費等の経費節減に努めたものの、前年に引き続いての赤字となり、当期純損失は28,765千円となった。

シーズン別リフト等利用状況

(単位 人・千円)

項目	利用者数	索道収入
グリーンシーズン	21,539	29,158
スキーシーズン	103,155	156,302
合計	124,694	185,460